

5階「ハグクミパーク」を中心に、年間を通じて、ご家族で体験・参加できるさまざまなイベントを実施しております。

●山梨県道志村の水源涵養林の役割● ～間伐材でルームプレートを作成～



●再生可能エネルギーを学ぼう！● ～ペットボトルで風力発電～



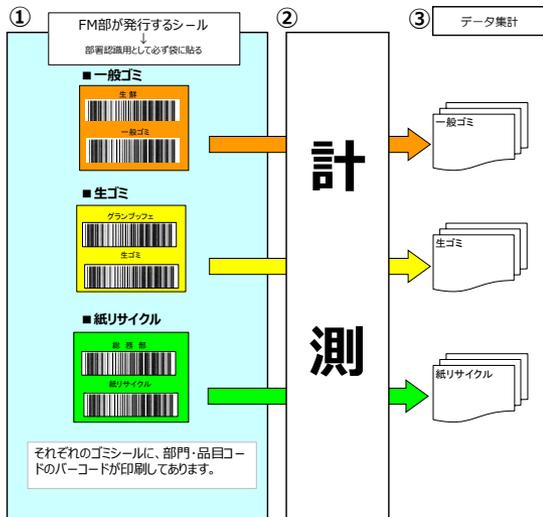
●「ヨコハマ3R夢」ポスター展● ～10階レストランフロアにて～



ゴミシール運用ルール

廃棄物減量化推進
2019年04月01日改訂

- ★オレンジ色の「一般ゴミシール」は、一般ゴミと廃プラ袋に貼り、各階の**グレーコンテナ**に投入
- ★緑色の「紙リサイクルシール」は、各階の**グレーコンテナ**に投入
- ★黄色の「生ゴミシール」を貼った袋は、**直接地下2階のゴミ処理場に持ち込み計測する**



売場から排出されるゴミは全て分別します

- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。全ての売場で、ゴミシールを貼り、分別排出するルールを徹底しております。

総合ゴミ 排出ルール

廃棄物減量化推進 手順 - 03
2019年04月01日改定

種別	品名・排出方法	シール	排出場所	計量	計量方法	
処分するもの	一般ゴミ(焼却)	① 布類・清掃ゴミ、ホコリ・濡れた紙と、ダンボール・茶殻・ココロ カーペット、 保冷剤 等……まとめて袋に入れる ② たばこの吸い殻……火の始末してから捨てる。	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール(部門・担当名入)貼付 京急サービスがスキャンして計量
	産業廃棄物	① コンビニ弁当等のプラ容器・スチロール ……必ず洗浄して、袋に入れる。 ② ガラス瓶類……売場ごとに直接持込む。 ③ 金属類(什器・針金等)……売場ごとに直接持込む。 ④ 百貨店統一ハンガー……B2F商品管理担当へ	オレンジ	グレーコンテナ	×	計量しません
リサイクルするもの	紙ゴミ	① 紙は全てリサイクルする……まとめて袋に入れる ※ 食品が付着等の 汚れや粘着物、臭い がついた紙はリサイクル不可能 ⇒ 一般ゴミ(焼却)扱いとなる ② 百貨店印刷物(チラシ等)の残りは、印刷元にて処分の事	紙 グリーン	グレーコンテナ	○	ゴミ袋貼付シール(部門・担当名入) をスキャンして計量します
	生ゴミ	残飯・賞味期限切れ食品・端物・植物等……売場ごとに直接B2Fへ持込む。 ※ はし、紙ナプキン、容器等の 混入は不可 (個人の食事の残飯や、茶殻等極少量物は、一般ゴミとする)	イエロー	直接地下2階 へ持込	○	各自で計量 ※袋にゴミシール(部門・担当名入)貼付
リサイクルするもの	ダンボール	売場ごとに直接持込む。 ※ 濡れたダンボールや、ダンボールの細切れ は、リサイクル不可能 ⇒ 一般ゴミ(焼却)扱いとなる	×	緑コンテナ	○	京急サービスにて計量
	軟質プラスチック	① 無地の白色・透明ビニール(シール付可)……売り場ごと袋にまとめて入れる ② プラスチックハンガー(金属フック付可)……売り場ごと袋にまとめて入れる ※4つに分類 ③ PP(バンド(プラ留め具は 硬質プラスチック)……売り場ごと袋にまとめて入れる ④ 色付プラ・ビニール(シール付可)と緩衝材は、種類ごとに袋に入れる 硬質プラスチックだけの袋に入れる。	プラ オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール(部門・担当名入)貼付 京急サービスがスキャンして計量
リサイクルするもの	アルミ缶、スチール缶	スプレー缶は必ず エア抜き をし、売場ごと袋にまとめて入れる	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール(部門・担当名入)貼付 京急サービスがスキャンして計量
	ペットボトル	キャップを取り、潰して フィルムは取らずに、売り場ごと袋にまとめて入れる	×	直接地下2階へ 持込	○	京急サービスにて計量
リサイクルするもの	発泡スチロール	売場ごと直接B2Fへ持込む	×	直接地下2階へ 持込	○	京急サービスにて計量
	一斗缶	洗浄し、売場ごと直接B2Fへ持込む	×			
リサイクルするもの	廃油	中味を空にして 工具でスクラップ してから、売場ごと直接B2Fに持込む 一斗缶等、 容器に入れて 直接B2Fに持込む(ビニール袋厳禁！) ※ クリストラップの汚泥は廃油ではありません	×	直接地下2階へ 持込	○	京急サービスにて計量

エコマーク活動

売場から排出されるゴミは全て計量します

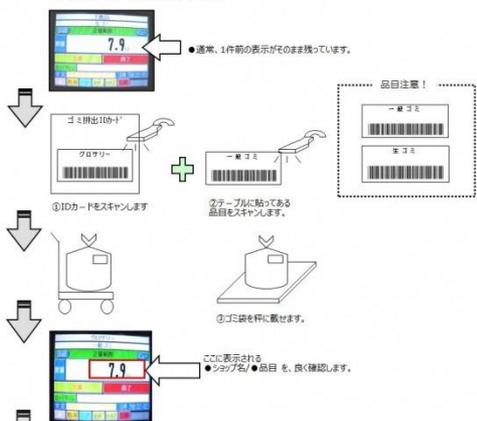
- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。
バーコードを印刷したゴミシールを全館に配布し、計量時に部門（店名）種別と重量をデータ化します。

ゴミ計量ルール-1(直接持込)

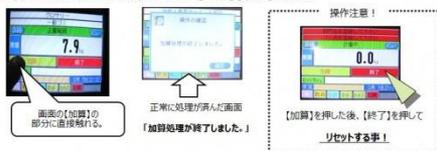
廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

地下2階ゴミ処理場に持ち込み・計量を行う際の手順です。

- まず、品目ごとに分別がなされているか確認して下さい。
- 次に、所定のゴミシールが貼られているか確認して下さい。
貼付シールは「リサイクルシール」=紙ゴミリサイクル用（緑色）と、「売場名のみ」=紙ゴミ以外の全て（生、缶、プラ、ビン等）オレンジ色の2種類があります。
全ての袋にゴミシールを貼る必要があります。



- ショップ名・品目が間違いないか確認してから【加算】【終了】を押す。



ゴミ計量ルール-2(生ゴミ保管場所)

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

生ゴミを計量した後の、保管場所についての手順です。

- 基本的には、冷蔵庫に保管します。
- 冷蔵庫内の桶が一杯で保管できない場合はグレーコンテナに入れます。



- 夜間の保管も同じ要領で、シール貼り・計量のルールを守って下さい。

ゴミ計量ルール-3(生グレーコンテナごと計量)

廃棄物減量化推進
2017年04月01日改訂

グレーコンテナに載せたまま、秤にかける場合の手順です。

- 必ず一品目でまとまっていて、袋ごとにシールが貼ってあること。
- グレーコンテナの重量は**46.5kg**です。
- IDカードを忘れずに、必ず持参してください。

